

個性：スパロボってマジですか？

名無しのオリキャラ

【注意事項】

このPDFファイルは「ハーメルン」で掲載中の作品を自動的にPDF化したものです。

小説の作者、「ハーメルン」の運営者に無断でPDFファイル及び作品を引用の範囲を超える形で転載・改変・再配布・販売することを禁じます。

【あらすじ】

よくある交通事故で死亡した「超越 現実」

彼は転生先に戸惑ってはいたが自分の個性が何になるのか楽しみにしていた。

個性：スパロボ

マジですか??

21/11/11 主人公に恋人は必要かのアンケート取ります。

あくまで参考なので気軽をお願いします。

目次

俺の個性はチートになりそうです	1
精神コマンドって便利です…	8
出久の回想と雄英高校ヒーロー科試験（やらかし添えて）	13
設定	22
俺ってヒーロー向いてるか？	24
俺の高校生活は前途多難になりそうです…	30

俺の個性はチートになりそうです

唐突ながら俺は転生者だ…

俺の死んだ理由は信号無視の乗用車との正面衝突による即死だったのだが、この時に一番の後悔があった。

それは、行き慣れた模型店で転売ヤーがぼったくりの値段を付けていたプラモが店長の好意で定価で売ってくれてテンションMAX状態になりそのノリでアニメショップで興味があつたアニメ円盤を買ってそれを観ながらプラモ作ろうと思っていたのに店長に悪い事したと思っっている…

買ったアニメ円盤も最近知って評価も高かったので損は無いだらうと思っ買って買ったものだ…

そのアニメは…『僕のヒーローアカデミア』

…え？何で？

敢えて言うけど本音を言えば違う世界に転生したと思っっていたのに何で？

理由は買ったプラモは『スーパーロボット大戦』（略してスパロボ）のオリジナルロボットのプラモを大量にかつていたからだ…（しかもプレミア付いてウン万円するのを「常連だし下手でも作ってくれた方が幸せだろう」と笑顔で売ってもらったのに…マジでゴメン店長）

…此処で勘のいい人ならわかるとは思うけど、主人公とそのライバルとなる二人が…俺の幼馴染なのもお約束展開でマジで勘弁してほしい…

因みに…出久が主人公なのは知ってるけど本当に1話も見ないで死んだからこの先の展開知らないんだよね。

一応は友達と言う事で出久と勝巳とは仲よくしてるけど…何か幼稚園の頃に出久が無個性だった事でその後から勝巳の出久の態度が威圧的になっていったのは確かだった。

この、『僕のヒーローアカデミア』の世界観をよく知らない方に対してぎっくり簡単に説明すると…

今現在この世界の地球上の八割が何らかの特異体質である超人社会となった世界で、その特異体質で悪事を働くヴィラン（敵）と、人々を助け自然災害などの救助やそのヴィランの取り締まりをヒーローがいる世界観だと言えいいのか？

大体の人間は何かしらの個性と言う名の特異体質を持っていて、その個性を活かしたヒーローになっているので個性が無いというのはヒーローになるのが難しいという事で、出久は激しく落ち込んでいた。

勝巳は爆破と呼ばれる個性で事を知った奴等に馬鹿にはされたが、俺が見る限り凄いやつだ。応用の利くし間違いない。勝ち個性組だと思ふよ。

出久が落ち込むのも無理ないわ〜と思う事は平和の象徴として絶大な人気と実力を誇るNo.1のヒーローのオールマイトにドン引きするぐらいに憧れていて自分がどんな個性が出るんだろうと楽しみにしていたら個性が出る気配がなく医者に診てもらった時に発覚してオールマイトみたいなヒーローになれない事に泣いていた…

俺は：放っておくなんて出来なかつたよ。

実はその時に慰めと言うかフォロースしようと思ふ出久の部屋に入った時に過去に大災害で大勢を救助しているオールマイトの映像を死んだ魚のような目で観ながら泣いていた出久に対して、俺は主人公補正掛かって強くなるからこのままで放っておいていいかなと思つたけど…俺はこの一言だけ言っておいた。

「俺の訓練に付き合ってくれねえか？無理には言わないけど…」

かなり後で出久に本当にこの一言で救われたと言われ照れくさくなつた事は言うまでもない。

そう言えば俺の個性の能力について話さなかつたけど本当に後で「チートだわ…コレ」と思いました…

個性：スパロボ

此処でスパロボ関係するんかい!!!

ツツコミはさておき、この個性はかなり特殊で発現した時は変化なしで俺も無個性だと思っていた。

ある日、寝ると夢の中で6畳ぐらいの部屋にワープしてモニターとコントローラーがあつて画面を見ると「インターミッション」と出てスパロボおなじみの機体改造や強化パーツやスキル設定などが操作できるようになった。

その中で「オープニングボーナス：先天性スキルを選んでください」となっていて選べるのは以下通りのスキル

念動力

技能レベルが上がることに運動能力の向上：専用武器の使用可

アタッカー

気力が高いと攻撃威力がアップする

強運

急な収入や仕事した時の報酬金の収入がアップする

指揮官

自分の指揮下に入った仲間のステータスが上がる

天才

あらゆる能力に高い補正が付く

予知

敵が攻撃してきた時に高い確率でかわす事が出来る

ラッキー

かなり低い確率で良い事が起こる

SP回復

精神ポイントが時間経過で回復する

…本当にスパロボだわ。

説明書みたいなものもあつたのと、ヘルプアイコンもあるので確認をしておこう。

念動力に関してヘルプアイコンを使ってみれば…

念動力

技能レベルが上がるごとに運動能力の向上…専用武器の使用可

同じ説明ありがとよ…役に立たねえヘルプだな!!

攻略サイトの方が良心的だよ…

これだとオーブニングボーナスはどれ選んでも変わらないか？

ラッキーは狙って発動は出来ない事と強運はお金が入るだけだとあんまりいいとは思えないしな…

此処は無難に天才かアタッカーが良いのかな？

かなり迷った結果だが別に俺はヒーローになりたいわけじゃないしな…原作に異物でもある俺が関わって良いのかと考えたけど、結局は始めに興味を持った当たりかハズレか分からない念動力にしておこう!!

念動力を選ぶとチュートリアルがおこなわれ機械的な女性の声で移動の仕方や攻撃の仕方などの簡単な説明…(何故かこの時はVRみたいな仮想空間に飛ばされ骨骨人間と戦う事になったけど、殴れば一瞬で終わった。

その後アナウンスさん(チュートリアル説明してくれる女性の声の事ね)は念動力についての詳しいルールを教えてくれた。

念動力の使えたスーパードロブット大戦のオリジナル機体のスキルを必殺技として使えるという話なので、俺はSRXチームのリユウセイが乗るR-1の技であるT-LINKナックルを想像してみた。

アレは拳に念動力を集中させて放つ技なのできつちりとイメージをする…

すると拳が熱くなってきたのを感じその拳を仮想敵に思いっきりぶつけると爆散して飛び散っていた。

…何か、ハンターハンターのキャラでこんな技使う人いませんかでしたかね？

少し現実逃避した後にアナウンスさんが仮装備としてR-3のストライクシールドを作ってくれたので使用してみると…なるほどガンダムで言うビット兵器の様に使えるのね。

アナウンスさんが言うには、念動兵器はリアルの方で作れば使用可能となるそうだ。

そして最後に精神ポイントと精神コマンドについての説明だ。

精神コマンドは：精神ポイント使用して一時的もしくは1分間効果の特定の効力を付ける出来る。

一日に最大値が決められ一日経てば全快するが、基本最大値は100で重ね掛けはOKだが効果が同じ精神コマンドは先に掛けた方が優先となり後の方は効果が消滅する。

これについては納得でつまり「熱血」使ってからと「魂」使うと熱血が残って魂の効果が消滅するという事か…

一応、全精神コマンドの試し掛けが出来たので使用すると：分かっていたが熱血と魂がヤバイね：簡単に人殺せるよ…

アナウンスさんに精神コマンドは自由に選べるのかと聞けば初めから全て使えるが注意点として量が多ければ多い程精神ポイントの消費は多くなるらしい。

例えばド根性が選択式（全部で6つスロットに入れる事可能）なら40ポイントで全指定だと二倍の80ポイントになるようで、複数の効果のある精神コマンドはやべえくらいに高い…だって最強の精神コマンドの奇跡が指定だと100ポイントだが全指定だと300ポイントって!!詐欺かな？

でもまあよくよく考えれば精神コマンド自体がチートだしこのくらいはいいか…

取りあえず選択式にして努力や幸運などの精神コマンド入れておこう…

パイロットスキルならぬヒーローズスキルがあった…（機体に乗るわけじゃないしね）

やはりスパロボおなじみの底力や集中力などスキルがあったがパイロットポイントならぬヒーローポイントが体を鍛えた時や戦闘や災害救助などで獲得できるらしい…

ヴィランを倒した時にも獲得が可能みたいだが、今の状態だと間違

いなく死ぬので地道に筋トレするかね。

最期に：ステータス改造があつたけどどうやら10段階あつてフルボータスサービスもあるようだ。

一応参考に見ておくと：

先天性スキルがランダムでプレゼントか改造段階10プラス：フルボータスしようとする56万ポイント払わないといけないらしいけど：取りあえず試しに運動値を一段階だけ強化しておこう50ポイント掛かりましたけど：

それと改造できるモノの一覧表みたいなものがあるので何かしら後で関係してくるのかな？

これでインターミッションを終えたい時はどうすればいいのかわかんないアウンズさんに聞けば私に対して戻ると言えば次の日の朝になった状態で起きるという事で、試す前にもう一つ気になるものがありました：

バトルシミュレーション：各ステージの勝利条件を満たしながら進んでいくモードです。

アウンズさんにこの事を聞くと全100ステージあり各ステージには報酬もあり先天性スキルも含め資金やヒーローポイントまであり、俗に言うツメスパロボの人間版のようなものか：

取りあえず今はプレイせずにアウンズさんに終わる事を告げると意識がブラックアウトして：目が覚めたら自分の部屋にいた。

なるほど：一日をこう過ごして自分自身をオリジナルロボットとして鍛えていく事で強くなれるのね。

その時は何も気にしなかったが、母さんが首をかしげるように何か探し物していたので聞いてみると、数日後に俺の誕生日だったんだけどケーキ代が少し少なくなっているそうで：いくらかを聞けば500円：

一気にフル改造しなくて良かった!!!
リアルマネーが減るんかい!!!

後にアウンズさんに聞けば自分に財産から引き落としになるそうで今回はお金を所持していない事から両親の方に請求がいったそ

うな…

取りあえず両親に個性が出た事を告げ、役所に提出した個性が念動力となりました…

よし!!体鍛えていくか…ヒーローにはならないとは言っても最低限人助けが出来るぐらいにはしておかないとね。

精神コマンドって便利です…

俺は個性の発現からやった事はとにかく体を鍛えまくる事だった。
精神コマンドの『努力』『修行』『幸運』を毎日掛け走り込みと筋力
トレーニングを地道に頑張っていた。

中学3年まで続けたら前世のメタボからマッチョになった事は言
うまでもないだろう。

本当にね：俺頑張ったんだよ。

日々の鍛錬で地道にヒーローポイントを稼ぎここ数年で手に入れ
たヒーロースキルはこちらである…

底力

ピンチになればなるほどあらゆる補正が掛かる 最大レベルは9

現在レベル8

カウンター

相手の攻撃より先に攻撃できるようになる 最大レベルは9

現在レベル5

ガード

打たれ強くなり体のダメージが減る

一応無難なものを選んでおいたぜ!!

何でこんなスキルかと言えば、この世界観だしヒーローがいつも助
けに来てくれるとは限らないので自分で出来る事は自分でしようか
と思っただけで深い意味はない。

そんなスキルを持ちながら地道にトレーニングをしてるが：実の
所最近もうやめようとしてただけど、出久が毎日の鍛錬に真面目に
付き合ってくれたので辞めるにやめられなかったのが理由だ。

出久が初めて誘った日からオールナイトへの憧れを捨てる事が出
来なかった思いがあつて此処まで頑張る事が出来たのだらうと思う
けど、それよりも凄いと思つたのはオールナイトは勿論その他の有名
ヒーローを個性を含めて詳しく分析したノートは俺でも貸してほし
いと思うくらいの内容だった。

だってこのノートその個性を如何したら攻略出来るかとか書いた

攻略本みたいなものなんだぜ…さすがヒーローマニア…恐るべし（俺の個性の攻略も書かれてはいたけど結構弱点見破っていて怖いぐらいだよ）

出久は文句も言わずに鍛錬しているけど、結構実力が付いたのではないかと思っている。

理由は実験で「応援」の精神コマンドを掛けているからだ。

それと今では個性を使わずに接近戦で戦えば同年代以上に強いんじゃないかと思う程だ…

そういや、勝巳も結構気にしているにようでもよくちよつかい出されてはいるが、口と態度も悪いのは分かるが出久に少しムキになり過ぎじゃないかと思うが…俺も聞く気無いし面倒ごとになる事は確かだったので放置した。

そんな時に高校の進路の事でクラス全員がヒーロー科に行くと言ってはいるが、俺は勿論普通科だ…自ら危険な事に首突っ込みたくないしのんびりプラモ作ってのびのびしたいのが理由だ…出久と勝巳は国内最難関の雄英高校ヒーロー科に行くこと決めていたがだがやっぱり出久クラスから無個性だからという事で馬鹿にされていた…勝巳も個性の爆破使って出久の机破壊してあからさまな見下していた事をしていた。

ホントくっくだらね〜と思いつつながら出久の必死にヒーローに対するあこがれや自分の思いを言っているのにも関わらず何年たっても勝巳に対する弱腰な態度には少しムカついた。

無個性なのを気にしすぎてヒーローになれないかもしれない…それよりも無個性で超人的な個性を持つヴィランにどう対抗するのかなどの不安もあるんだろうけど少しは自信もってほしいもんだ。

勝巳も身体能力じゃ俺とい勝負だけど（精神コマンド使って鍛えてこれだと本当に勝ち組だったんだな）個性の爆破の能力もかなり応用が利くし確かに自分が一番強いという自信はつくだろうけど…

こうゆう奴って前世の時でもあったけど高校レビューでも就職初日でも同期で格上がいた事で腐る可能性があるんだよね…本音を言えばかなりその実力に伴う努力もしてるのを俺も出久も見ているの

で文句言えない。(俺は言わないけど)

この二人何かほつとけねえや…と思い俺も雄英高校に進路を変え
とく事にして、出久に軽く挨拶した後、職員室に行き先生に雄英高校
の普通科に進路を変更すると言ったが…俺は激しくこの行動を後悔
する事となる…

何故なら俺は一応優等生で成績優秀でスポーツ万能でルックスは
…普通だけど先生の評価が高く、個性を念動力していたが前に一度コ
ンビニ強盗を襲われた時に緊急事態として使って一発KOした事で
有名になった事で…何故か普通科と言ったのにヒーロー科になって
いた事に先生に抗議したが「もしだめだったら普通科だし君なら爆
豪君と同じ実力を持っているからこそヒーロー科に行つてほしいと
思っている」と言われ…まさかの合格した時に得点稼ぎでこうなつた
事に少し怒り…そんなでもって夕飯の時に愚痴るように俺の両親も
言ったが「お前の力は人を救える…それを正しく使えるように行くと
考えたらいいんじゃないか」諭されるようにと言われ…渋々「期待し
ないでくれよ…頑張るけど」言つて文句を言うのをやめた…

俺の両親は怪我が理由でヒーロー辞めたからな。

その時にテレビを見ていた時に商店街の大規模火災とそれを引き
起こしたヴィランを捕まえたオールマイトと…そのヴィランに抵抗
し続けた勇氣のある少年の勝己がインタビュー受けていた。

何あつたの？本当に…

その日から明らかに出久の行動がおかしくなっていた。

いつもやつてるトレーニングは付き合ってくれるけど、放課後など
遊びに誘つても断られる日が数日続き、日曜に引子さんに出久が居る
かを訪ねると朝から海浜公園にトレーニングに行くと言つたらしい
けど…あのゴミ山海岸でトレーニングなんて出来るのかと思いい
なつて行つてみたら…ガリガリヒョロヒョロのモヤシみたいな人に
しごかれながらゴミ拾ひしてた。

どうゆう事？

少し詳しく話をするとモヤシさん（本名言わんからこれでいいや）
はあのオールマイトの親友で出久がこの前のヴィラン騒動でヒー

ローになれる素質をある事を確信した為にヒーローでは当たり前前の奉仕活動からスタートとしてこの海岸のゴミ清掃を受験までに終わらせる事とオールマイトが考案したトレーニングもするというハードなものだったけど、モヤシさんが言うには思った以上に鍛えてあつて早い内に海岸の清掃は終わるだろうとの事と、それが終わり次第に俺には言えないようだけど秘密の特訓をするらしいが俺は少し嬉しかった。

モヤシさんが何で嬉しそうに笑っているのかを聞かれた時に、俺は過去にあつた出久の過去を話し俺が一人で体鍛えるのもつまらないから出久を誘ってトレーニングしていた事は無駄ではなかった事と、オールマイトに憧れてヒーローになりたいくても、無個性ではヒーローになる事すら難しく引子さんに泣いて謝られ一時は諦めかけたのをその後、どんなに同級生に馬鹿にされてもヒーローに諦めなかった出久の事を応援して親友でいてよかったと話すと、「緑谷少年は良い友を持ったな」と言われ少し照れてしまう。

そんな俺は毎日のように精神コマンドの『応援』と『祝福』を出久に掛けるようにしていて偶にスポーツドリンクや軽食など差入を持っていったが：オールマイト本人に会えるとは思わなかったよ：すげえカツコ良かった!!

勝巳も以外にも受験当日まで出久にちよつかいを出さなかったのは、心の底で何かしらの所で出久の事を認めているからこそ完全勝利で勝ちたい事もあつて自分の事に集中していた事もあつたんだろかね。

俺に対してはヒーロー科にした理由はあまり絡んで来なかったがあまり良くは思っていないらしい。

これは本当にスマン：本音を言えばあの担任に文句言ってくれ：何時もの訓練中にオールマイトに俺はある疑問を聞いたのだが、分かりやすく言えば何で出久に此処までさせてヒーローにさせたいのかを聞けば大規模の商店街火災を起こしたヴィランに勝巳が捕まつて誰よりも早く助けようとした行動がきつかけらしい：

確かに俺なら急行しているヒーローいるし何もしないだろうね：

時と場合によるけどね。

体が先に助けにいく事を選んだのは本当に出久は無我夢中で助けに行ける事…その勇気のある行動でオールマイトが直々に鍛える事にする事にしたようだ。

本当に運に恵まれているよ…さすがこの物語の主人公と言った所かね…

でもさ…無個性の出久にどんな秘密特訓してんの？

それがちよつと疑問…

その後は、あつという間に過ぎ…雄英高校の試験に見事首席で合格しましてヒーロー科に入れました…

何でこうなった？

出久の回想と雄英高校ヒーロー科試験（やらかし添えて）

「俺の訓練に付き合ってくれねえか？無理には言わないけど…」

親友である現ちゃんが言ったあの言葉で僕は絶対にヒーローになろうと決意したんだと思う。

無個性である僕はヒーローになろうなんて勝っちゃんには馬鹿され言われ続けたけど、どんな事も言った事は絶対に意地でも成し遂げる強さには憧れていたし、今でも罵倒され続けてるけど無個性でヒーローになるなんて無理だと思うから諦めろという事で強く言ってくるのだろうと思っていたけど、現ちゃんは勝っちゃんに真剣な表情で「夢を見て何が悪い」と言って口ケンカしていたが、面倒事に巻き込まれる事を嫌っているのに殴り合いになりそうになった時のケンカの仲裁とかを嫌々でやっているのに何で逃げないのかを聞いた時も…「自分が最悪こうなるだろうなって考えてその通りになるのも嫌だけどさ…それ以上に悪くなつて『やっぱりああすれば良かった』なんて後悔して自己嫌悪するよりは自分から動いて後悔した方がマシだから…只の自己満足だけだな」

どんな困難でも逃げずにたった一人でも立ち向かう勝っちゃんとは違い、自分が納得いかない答えなら意地でも自分で納得できるように解決しようとする現ちゃんだからこそ、無個性でヒーローになれないと絶望し母さんにひたすら謝られ心おられそうになった僕を放っておけないとトレーニングに誘ってくれた事は本当に感謝している。

初めの頃は町内をランニングしていた時は10km以上の距離を走った後に腕立て伏せと腹筋と背筋を含めた筋トレを1000回なんてついていけなかった…（現ちゃんも無茶しないと強くなるからこうしたと後で聞いた）

ランニングの時も三日目には心が折れそうになった時に歩いてでも追いつこうとした時、いつもその場で足踏みをしながらも自分が見

えるように待っていてくれた…僕は必死にあの背中に追いつきたいと必死に走った。

現ちゃんはとつくに自分の課したメニューを終えてるのに、僕が最後まで終わるのを待ってから近くの自動販売機でスポーツドリンクを買ってきて「お疲れ…また明日な」といつも傍にいてくれたけど厳しいトレーニングは確実に僕の力となっていた。

その努力が実り個性禁止の体力テストではいつも上位になっていたけど二人にはまだ届かない…これ以上どんな努力をすればいいのかと悩んでいたけれど、現ちゃんは「ヒーロー分析ノート見たけどさ…あそこまで分析できるのはお前だけの武器だと思う…俺はそうだけど勝己でも此処まで弱点知られてると負けるわ…出久の悪い所は自己評価は最悪な事だ…自信持てよ。いざとなったら俺よりすごいんじゃないの?」と励まされたが…現ちゃんが内緒でしていた個性の訓練は僕が想像していたよりも凄かったから…僕は一生勝てないと思ってしまうた。

その後、僕は奇跡的な出会いがあった

自分が憧れるオールマイトに出会い、勝つちゃんがヴィランに襲われそれを助けようとした勇気と行動力でヒーローになれると言われ、オールマイトの個性を引き継ぐ事となった…

その個性は名はワン・フォー・オール

一人が力を培い、それを一人へ渡し、また培い、渡す。そうして救いを求める人々と義勇の心が紡いで来た力を受け継ぐ事で爆発的な一撃を生み出す事が可能となるらしいけど、その前にヒーロー活動の一環としてゴミ山となった海洋公園を元に戻す事…僕はばれないようにいつものトレーニングをした後でオールマイトに指導してもらっていたのだけど現ちゃんが来て「何してんの…お前?」と言われ事情を説明した。

「そっか…じゃあ俺のお節介は役に立ったのか…辛くなったら言ってくれ。気晴らしにでも、どっか遊びに言って気分を上げるのはまかしてくれ」

と笑顔で答えて時間がある時に差入を持って来ては何かオールマ

イトと話していたけど、話の内容までは聴かなかったが現ちやんは「俺もあいつの親友で良かったって思ってますよ。見てて飽きねえし」と言っていた事から僕の事をどう思っているのかを話してしたのだろうけど悪く思っていないのは意外だった。

オールマイトが言うには予想より早くワン・フォー・オールを受け継ぐ事になったのはいいけど、急に髪の毛抜いて「食え!!」は無いと思う…(受け継ぐには身近なDNAを摂取するのに髪の毛が適していただけなのだが…)

ワン・フォー・オールは思った以上に制御が難しかった…

制御に失敗して一日痛みで腕が使えなくなったり、脚力が凄すぎて想像以上に高く跳躍してしまっただけで着地に失敗しそうになってオールマイトに助けられたりと散々だったけど、制御訓練のおかげで完全ではないけど制御できるようになり雄英高校の受験の日までひたすらに訓練した。

でも僕は知らなかった…

現ちやんの本当の実力を…

オールマイトは実技試験を思い返しながらか出久の仕上り具合に予想以上に喜んでいた。

演習場の仮想敵を倒してポイントを稼いでいく単純な試験だが問題は倒してもポイントしかない仮想敵がもたらす受験者達の救助などの試験官が評価する事前非公開となっているレスキューPがあるが出久は始めは出遅れてヴィランPが稼げなかったが、後半での0ポイントの超大型仮想敵の出現によりビルの瓦礫で動けなくなっていた受験生のお茶子を助けるためにワン・フォー・オールで跳躍した後には渾身のパンチで倒したが個性の反動は消せず骨折まではいかなかったが両足のダメージも大きく着地するのにも不安があったがお茶子の個性のおかげで地面に叩きつけられるのは回避された(個性の使い過ぎのせいとお茶子は盛大に胃の中の物をリバーズしていたが…)

思った以上の不安も無く仮にヴィランPが0ポイントだったとしてもレスキューPで合格ラインは入っていたのでほっとしていたのだが：問題は超越 現実：出久の親友と名乗った少年だ。

現実の個性である念動力は明らかに異質だった：

仮想敵のミサイル攻撃などを念動力で発生させたバリアで防ぎ、拳に溜めたであろう念動力で戦い殆ど攻守隙の無い能力で各教員からも高く評価されていた。

レスキューPも稼いでいて出久とは違う形で巨大仮想敵を倒していた。

それは気合を入れたかと思いきや空高く回転しながら跳躍し物凄い速さで蹴り飛ばしたのだ：

その後で、瓦礫に埋もれた受験者を助け応急処置も施した事で文句なしの首席となっていた。

しかし：後々で彼が普通科を望んではいたが：各教員は彼のような才能を普通科にしておくのは惜しいという事でA組に特別枠として1人追加するという事で校長が承認した：

現実はまだこの一言だった。

「人として当たり前の事しただけなのに何でこうなったの？」

「すっげえ：学校施設に演習場あるのかよ」

俺は雄英高校の試験内容に驚いていた：

仮想敵を倒すだけの戦いなんて：バトルシミュレーターと同じこととするのかよって思ったけど、他の受験者もいるし気合入れんと試験におちそうだね。

実は俺も順調にヒーロースキルを上げていてバトルシミュレーターの方も全100ステージ中55までクリアして先天性スキルも二つ手に入れたのだけど：今持っているスキルは以下の通りです。

念動力

技能レベルが上がるごとに運動能力の向上：専用武器の使用可

アタッカー

気力が高いと攻撃威力がアップする
ラッキー

かなり低い確率で回避・命中・クリティカルヒットが起こる
底力

ピンチになればなるほどあらゆる補正が掛かる 最大レベルは9
今現在レベル9

カウンター

相手の攻撃より先に攻撃できるようになる 最大レベルは9

現在レベル9

闘争心

気力を上げる

SPアップ

精神ポイントの最大値を上げる 最大レベルは9

今現在レベル9

ガード

打たれ強くなり体のダメージが減る

精神耐性

特殊効果個性に対して耐性が強化される

サイズ差無効

自分より大きいサイズの敵に攻撃する際の与ダメージ減少を無視する。

いやーかなりスキル強かったのでこの先もうスキルなんていらな
いかと…と思っていたら試験が始まっていた…

のんびり行こうかね…

出来る限りの全力で走りで走ると敵メカ発見したので、その敵に対
して念動力なして思いつき近づいた後に踏み込み「必殺!!ゲシユペ
ンストパンチ!!」と叫び殴りつけると一発で粉碎した。

一応…方が一の時に念動力が使用できない時の対策として、素手で
使用するスーパー系ロボットの技を参考にして戦ってみると意外に
出来たのだ。

でも一定の条件付きみたいだから剣術や武道を習わないと出来ない技も多いし、その方で習えたら嬉しいかなと思う事もあったけど：ある一部のスパロボ機体の修行がエライ事になりそうだね。（ダイゼンガーとか、ソウルゲインとか色々再現できそう）

そんな事を考えていれば油断を見せるなど言わんばかりのミサイルバルカン砲弾の嵐だが：いい機会だからわざと被弾してみたけど、念動フィールドのおかげで無傷で終わった：出久に念動フィールドの耐久テストしてもらった時に石を思いっきり俺に投げつける事やっただけど念動フィールド発動せず石を弾くことなく顔面にクリーンヒット：マジで泣いたわ。

その後、ピツチングマシーンで孤独にやった結果は全部弾いたので：出久の腕力が相当凄かったただけなんだろうけど、真面目な話、出久の個性つ攻撃した時にバリア貫通のスキルが強制発動するでもあったのか？

取りあえずこのぐらいなら問題なし：その内強化パーツがあればGテリトリーかABフィールド：運が良ければ歪曲フィールドも手に入るかも：もはや人間じゃねえよ。

そんな事を思いながら敵を倒していくと、こんな事だけでヒーローになれる試験で良いのかと思ってしまう。

こんな事言いたくないがこの試験はヴィランの戦闘を想定してやってるけどその他にも必要なスキルはあると思うんだが：例えば敵の陣形を把握し的確に指揮か補佐出来るような奴とか、怪我した奴の治療や安全地帯への移動に適した奴とか：捕まえたヴィランの事情聴取で自白させるのに適した奴とか：

こんな事今気にしたら負けかなと思っていた時に試験が終了間際と知り受験生たちの悲鳴共に試験会場のビルが倒壊する音などがしたけど、0ポイントの敵が出て来たのかと思うと：巨大ロボットかと思う敵が出て来た：

嘘やん：こんなの：

そう思いポイントも稼いだので逃げようかと思つた時に明らかに怪我をして動けない受験生がいたのを観た時にある光景を思い出し

ていた：

数年前に血塗れになった両親を治療されてる姿をただ見てるだけしか出来なかった事：その原因となったのは同じ事務所のヒーローのせい。二次災害が起きそれを食い止める為に大怪我を負う事になった事。そして逮捕された主犯のヴィランが言った「バカなヒーローが馬鹿な部下を庇ったおかげで平和に溺れた此処のクソ野郎どもに復讐出来たぜ!!!」と高笑いしながら馬鹿にしていた事：

許せるはずが無かった：!!!

あの高笑いし自分のエゴをぶつける様に罪のない人やヒーローに危害を加えたヴィランよりも：二次災害を起こしてしまい額から血を噴き出すほどに土下座した両親の同僚のヒーローよりも：救助者や動けなくなった同僚を庇ってもう前線に立てない程重傷を負った両親よりも：

個性：スパロボの精神コマンドで友情や絆などで体の回復が出来たのに自分の個性がバレるのを恐れて何もしないで見ているだけの自分が一番許せなかった!!

俺は0ポイントの敵の方へ全速力で掛けていき、全力で跳躍し体を回転させ敵よりも高位置で俺は叫ぶ!!

「究極!!ゲシュペンストキック!!!」

弾丸のような跳び蹴りは敵の胸を貫通し動かなくなった…

…その後少しやり過ぎたかと思つて周りを見てみれば…何故か俺皆見てるが何でだ?

そんな事よりも俺は瓦礫で動けなくなった受験生や、近くにいた奴に手伝つてほしい事を伝えると皆状況を分かってくれて手伝つてくれた…

試験は無事に終わったけど…まさかこれがあんな事になるなんて…

1週間に雄英高校から何か届いたので自分の部屋で開封したらなんか丸っこいのが出て来たと思つたら…

何かのネズミだか知らない着ぐるみ着た校長を名乗った人?が文句なしの合格だった事は良かった。

しかし、筆記も上位で今回の実技でもトップで、特に他の受験生たちを救助した事が高く評価されたらしい…

そして、俺が普通科を望んではいる事は知ってはいたけど、此処までの成績を残しているのにヒーロー科に属しないのは雄英高校として俺は惜しい人材である事を説明された。

そこで特別枠として40人の定員だったのを一人増やす形で、もしヒーローになりたくないのであればいつでも普通科に行けるようにしてくれると提案された。

…これつてある意味スカウトされてないかね?

俺はあまり気が進まないが出久と勝巳の事もあるし…何かしらで

絶対に問題起こしそうだな。

それに、ヒーローなるんじゃないやなく個性をうまく扱えるようにヒーロー科に行くと思えば気は楽か…

その後…俺はこの選択を激しく後悔する。

これは…ヒーローになりたかった幼馴染を見守り、最後まで付き合
い続けたお人好しの転生者の話。

設定

超越 現実（ちようえつ りある）

容姿は前髪ボサボサの黒髪で普通に顔も整っていて、前世とは違って今の両親に感謝したほど気に入っている

お調子者でノリがいい性格で人当たりを良くしているのは、前世では少し根暗のオタクで交友関係が少なく前世の父親の人脈構築（電気器具の営業マン）が多い事を誇りに思っていたので自分なりに努力した結果がクラスメイトのまとめ役や補佐役を多くやる事になってしまったが、それを気にしてない程の楽道家

転生し始めた頃は、前世で出来なかった事をやりつくそうと考え、両親のコネのおかげで格闘技や剣術を何となくやっていたが、両親のヒーロー引退で何時いかなる時でも自分や友人がこんな事に巻き込まれた時に助けられるようになりたいと決意し体を鍛えていたが、無個性だと落ち込んだ出久を見て朝の地獄トレーニングを毎日やる事に誘うようになった。

個性・スパロボでチート能力として精神コマンドは成長増加（努力・幸運・修行など）しか使わないようにしている。

実はゲシユペンストだけではなく他のロボットの固有必殺技も出来るんじゃないかとやってみたら、意外に出来たので今後のヒーローコスチュームにつけてみようかと模索中

余談だが、模型店の店長は交通事故で亡くなった事を知った時はショックで臨時休業にして寝込み、その後現実に予約していた美少女プラモや新作プラモを発売日に線香代わりに焼いて供養する程に気に入っていた。

本人は自覚は無いが勉強も運動もトップクラスでそうだったのは、精神コマンドとヒーロースキルのおかげだと思ってるが、前世と現在で勉強しまくって出久と体を鍛えまくった努力が実っただけで、後にクラスメイトに地獄トレーニングと個性訓練の話をした時にドン引きされたのは後の話…

個性：スパロボ 今現在習得しているスキル

念動力

技能レベルが上がるごとに運動能力の向上：専用武器の使用可
アタッカー

気力が高いと攻撃威力がアップする

ラッキー

かなり低い確率で回避・命中・クリティカルヒットが起こる
底力

ピンチになればなるほどあらゆる補正が掛かる 最大レベルは9
今現在レベル9

カウンター

相手の攻撃より先に攻撃できるようになる 最大レベルは9
現在レベル9

闘争心

気力を上げる

SPアップ

精神ポイントの最大値を上げる 最大レベルは9
今現在レベル9

ガード

打たれ強くなり体のダメージが減る

精神耐性

特殊効果個性に対して耐性が強化される

サイズ差無効

自分より大きいサイズの敵に攻撃する際の与ダメージ減少を無視する。

俺ってヒーロー向いてるか？

試験に合格した事を両親に報告したが逆に心配された。

両親はあの事件で俺が酷く落ち込んでいた事を知っていて、自分たちの怪我を気にしていてヴィランに対して強い恨みがあるんじゃないかと真剣に言われたが、あの時は何もなかった自分に対しての負い目が合っただけで気にしてはいないと言い、どんなヒーローになるかは入学してこの先で決めると言った。

何なら家にいる事が邪魔なら、これを期にどっかのマンションで一人暮らししようかと両親に提案したら、父ちゃんにマジ殴りで母ちゃんに正座で一時間のお説教でどめは年の離れた妹に出て行かないでと泣きつかれ、冗談と誤魔化し少しご機嫌斜めとなったので近くのコンビニにプリンでも買って来ようとして来た…

殴られたのは、真剣な話している時に冗談交じりの別居したいなんて言ったら普通に怒るわな…ホント今の両親に愛されていて幸せだね…俺って。

そういや、出久は海洋公園にいるのかね…少し見に行こうかと軽い気持ちでよってはみたけど、此処で俺はとんでもない事に巻き込まれた事を知った。

…あのモヤシさんに出久はオールマイトと言って親しそうに話していたからだ。

嘘やん…俺ってもしかして巻き込まれてる？

早いとこ帰ろうか…と思っていたが、出久に見つかり一応偶然を装って話をしてみたがきずかれていないようでホッとして、合格したかを聞くと見事合格したらしい。

よく話を聞けば、あの0ポイントの巨大ロボを倒したらしく、俺も口を滑らせて自分も倒した事を言った時に「やっぱ現ちゃんは凄いや」と言われ俺は只やらかしたただけだと言ったけど、モヤシさん改めオールマイトも俺の事を褒めてくれたのは嬉しいけど、俺は只一言「本当に当たり前の事をしただけですよ」と言う二人ともきよとんとしてんで何でそんなリアクションなのかを聞けば、やはり俺の個

性は凄いらしく多くの人を救えるとか、攻防一体で戦闘も出来る事でヴィランに対抗できるとか言われたけど：「そんなの下らない」と毒を吐く言葉に二人は固まるが、本音を言えばヒーロー科に入る理由は俺の自己満足のためだ。

理由を話す時に、出久は俺の両親事を知っていたがオールマイトも事前調査したのか現役時代の時に一緒に活動していたのか知っていて「あれほど立派なヒーローはいない：胸を張ってもいい」と言われ嬉しかったが、その後で俺はヒーロー科に入りたくなかった理由を二人に話した。

「俺は目の前で本当に助けを求めている人や家族友人を守りたいだけなんです：

あの試験の時だって瓦礫で動けなくなっている人が居たから倒しただけで、あの時に奇跡的に動けたから良かったですけど、びくついて動けなくて救えなかったらどうしようとかの方の不安が大きかったんだ：

あの時、瓦礫に埋もれた受験生が：あの時の父ちゃんと母ちゃんの怪我を思い出しちまって：また後悔するのか？あの時何も出来なかった臆病者になりたいのかとそう思ったらあんな事になったけど、本当に後悔してんだろうなって、だから俺は自分が納得できるようにやりたいだけなんですよ：」

俺が言った時に二人とも更に俺の考えに関心してるようだけど、前世でほぼ一般人で前世の両親：特に父ちゃんに申し訳ない程の人生を歩んだ俺にはこの個性はチートすぎるしね。

真面目な話、こんな個性なんてチートじみた超能力持ってるのに人様に迷惑かけるなんて馬鹿かよ：

それに、個性で犯罪起こしまくって残る物は破滅しかないのが分かっているからヒーロー求めるのも分かるんだけどね。

オールマイトも大変だ：何でモヤシさんになってるのかは知らんけど、もし引退なんてしたら雪崩の如くヒーローの信頼なんて崩れるんじゃないかと父ちゃんと母ちゃんが言ったし：

もしかして、それを解消するたものスカウトみたいな感じで特別枠

で俺が選ばれたのかな？

一応、出久には特例でヒーロー科に入った事と、お互いに頑張っていこうと話した後、家に帰ったけど…俺はこの先本当に厄介事に絡まれる運命にあった事を頭が痛くなった…

夢を見た…

俺の前世の記憶で一番の後悔だ。

父ちゃんが数日間腹が痛いと言って寝込むようになって、俺と母ちゃんは救急車を呼ぼうとしたが「大したことは無い」と拒絶したので大型連休後に病院にいく事になったが…腹の痛みは治まらずに病院に行く事を決意して伸びた髭を剃ってから行くなんて事をして、その後の診察でに紹介状を書かれ総合病院に即入院と手術が必要となって対応は母ちゃんがしてくれて仕事に専念していいと言われ、入院時は見舞う事は出来なかったけど手術後に見舞いに行つて早く元気になれつて言つて禿げ頭を撫でてからかつてやろうと気楽に考えていた。

入院して三日で父ちゃんが…死んだ。

俺との最後の会話は仕事行く際に「いってきます」と一言の後に「ああ…いつてらっしゃい」と父ちゃんの弱弱しくも俺の事は気にせず仕事ちゃんとして来いと送り出してくれた…それが最後の会話となった。

兄ちゃんは心配して帰郷して入院の二日目に少し話したみたいだが「俺の事気にしないで仕事に戻れ」と優しく言われたそうだ。

その三日間…俺は本当に気楽な気持ちだったと思う…そして俺がいかに最低か理解もした。

父ちゃんの葬式後に俺は…家に帰りたくなかった。

残業もないのに漫画喫茶で過ごし朝帰りをした事、休みの日にほぼ一日ゲームセンターで何もせずに人がプレイする所を見続けた後に

夜遅くに帰る事を繰り返していたが、母ちゃんは何も言わなかった。母ちゃんも俺が現実逃避している事に気づいていて何も言わなかった。

家に帰れば親父のお帰りの言葉があると思えばそれが無い現実は無自覚でも鬱になっていて誰が見ても分かる事だ：

この時の俺は本当に鬱になっていて仕事もミス連発して異動の決定と共に仕事を退職した。

上司に認められられて仕事の評価が良かったけど、この異動も俺の精神状態を気遣ってくれたのだけど、厄介払いだと思ひ込み辞めてしまった。

次の職をどうしようかと思った時にプラモ作りの映像配信者を見て思い付きでやってみたらいいかと思ひやってみた。

時間と金はあったのでそれを利用してプラモを大量に買いまくったのだ：他の部屋を占領する程作り終わりそれでも何も言わない母ちゃんに甘え続けた結果、俺はプラモ作りの映像配信で生きていける程の腕を持つことが出来た。

それでも俺の中の後悔は無くなる事もなく：本当に引きこもりのような生活をして：俺は事故で死んだのだ。

結局は中途半端な人生だった。

プラモ作りも好きだったからやっていただけ：

少しは結婚して母ちゃんを安心させる努力をしようともせず、先に死んでしまって悲しませてしまっただろう：

兄ちゃんにどれだけの迷惑を掛けたんだろう：

元会社の同僚に鬱状態の俺をどれだけ面倒見てくれた事を感謝せずに、好意を踏みにじったクズだった俺を未だに退社した原因を笑い話で語りながら、本心では心配して生活が苦しいのに飯を奢ってくれた事の恩返しが出来ていない事を後悔した：

今の自分は結局は自分なりに後悔したくないから頑張っただけなんだと思う：

この世界で今の自分より少しは前に向いて行きたい。

こんな俺でもクズだった俺以上に強くなれるのだろうか？

今やれることを精一杯やればいいと気持ちを切り替えないとあつちの父ちゃんに怒られちまう。

この夢だつて、警告の一つだろう…

今は本当に楽しくてただ生きていると思う事は少なくて充実していて、この日常を守りたいと思うから出来る事はやっていこうと思つているのだ。

俺は日課となつているトレーニングを始めていた…

もう雄英に合格になつたのであれば俺に出来る事は…鍛錬のみ!!
(夢の中だけ)

バトルシミュレーターは100ステージ中75ステージまで進んだけど…もう何かしらの機体武装が無ければ苦しい展開となつていた…

試験会場で試したゲシユペンストパンチや究極!!ゲシユペンストキック…それとジェットマグナムも出来る様になつたので格闘戦では困らないし、スパロボ界の北〇の拳であるヤルダバオトの技が出来る様になるように覇気の訓練中だが…コレめっちゃムズイ…

なんて言うのか…念動力とは違うエネルギーを高めて戦う技術と言つてもいいかな…

今の俺では普通に身体能力高めての格闘か、覇気を放つ技ぐらいしか出来ないのでもまだまだ修行が足りない…

でも、なんかいい特訓方法はない物かと思つたら…父ちゃんの親友である格闘ヒーローの拳闘蹴激(けんとう しゅうげき)さんに修行しないかと言われ卒業後の春休みの時に頼んだのだけど…

厳しかったけど、凄く的確に教えてもらつてあつという間に覇気の扱いに慣れてはきたけど…自分から望んだとはいえ化け物になつていないか?

そんな事を中学卒業までやっていて拳闘蹴激さんからは、「基本は全て教えた…応用は実戦で自然に覚えろ。最低でも昨日の自分より強くなろうと努力しろ…それが出来なくなつたら俺の所に来い…限

界突破させるまで鍛えてやろう」と言われたけど…あの地獄を味わったらもう行こうと思いません…

お礼を言っただけで、数日に一度は手紙が届くようになり、その返事をきっちり書いて送ろうとした時に何でおれの事を気にしてくれるのかを父ちゃん聞けば…

「あの地獄の訓練に付き合っただけで最後まで残ったのはお前だけだぞ？ 気に入ったから夏休みあたりに修行したければ歓迎すると言っただけだよ。アイツの所修行したいとヒーローは多いんだけど数分で逃げ出すのも多いから見込みアリとおもったんだろう」

…マジですか？

ふと思えばヤルダバオトの神化イベントみたいな事起れば、超サ○ヤ人みたいになるのかな…

自分で良かれと思って鍛えてるけどここまで強くなる必要あったのかね…

まあいつか!!前世のどのアニメかは知らんけど「筋肉は裏切らない」っていうからな。

もうすぐで雄英高校での新生活が始めるので楽しみだよ…

俺の高校生活は前途多難になりそうです…

雄英高校での学校生活のスタートで俺ははつきり言っただけで浮かれてた。

何故かと言えば、俺は転生者で特殊な世界観とは言えもう一度高校生活を別の形で過ごせることは嬉しいのだ。

前世でも友人達とは馬鹿やっていたりはしていたからこの先のイベントが楽しみだよ…

でも、ヒーロー科なんて考えればヒーローになる為の訓練場みたいなものなのでキツツイ訓練ありそうだけど、雄英体育祭なんて見てて面白かったし他にもそう言ったイベントあるから楽しみだ。

そんなウキウキな気分が教室まで行くと少し驚いたのが、天井まである大きなドアだった。

異形系の個性に対応してるんだろうけど、中に入ればもっと面白い事になっていた…

何か見た目普通の同級生多いけど、よく見てみれば、耳たぶの下に何か垂れ下がってる黒髪ショートの子や尻尾が生えてる少年とか触角二本あって見た目が独特の女の子や制服だけ浮いてるように見える女子なのかとにかく見た目で分かりそうな個性や雑になるけど、メガネ君とツンツン頭の赤髪の少年など使わないと分からないような同級生もいて退屈しなそうだなと気楽に考えていたけど面白そうとは思った事は別にあつた。

勝己の机に脚を上げているのをメガネ君が注意していた所だったからだ…

俺は少し呆れながらも「楽しそうにしてんじゃん勝己」と気軽に話しかければ、何でお前が!!みたいな態度とられたので「俺もヒーロー科になった事は知っていただろ?」と言った後にメガネ君に「ゴイツ、態度はすっげえ悪いけどヒーローの憧れはすっげえし頼りになる個性もあるから俺共々仲良くしてくれ」と自己紹介も含めて仲介したけど、勝己は少し不機嫌そうだね…

実の所、此処に受験で合格した時に一悶着ありましてどうやら雄英

高校に受かったただ一人の合格者としてデビューしたかったみたいだけど、成績優秀の俺（普通科志望だったのに首席）と無個性で合格した出久がいた事で自分の将来設計が台無しになった事が気に入らなかった：のは口実で俺は雄英を受けたのは幼馴染として心配だった事（出久の事もあつたけど）と人の役に立つ仕事をしたから受けた事を勝己には言った。

何故か俺の事は認めてはいるんだろうか：そんなにきつい態度で接する事は無いし、むしろライバル視してるのは出久の方なんだよね。

まあ：勝己と出久もお互い無いモノねだりで競い合うにはいいじゃねえかな？

そんなこと考えていたらメガネ君改め飯田君が出久が教室のドア開けて固まっていたのを見て、話しかけていたけどあの試験内容ってそんなコンセプトでやっていたんだ：って納得してしまう自分も十分にアホだね：その後はどうやら同じ試験会場で会っていたらしいボブカットの似合う可愛い子に話しかけられて慌てている出久を見ると何だかこの先楽しめそうだな：と思った時に今にも力尽きそうな声で「お友達ごっこしたいなら他所に行け」と声がしたけど人影なんてないじゃんと思ったら寝袋に入つたくたびれた不健康そうなおっさんがいた。

何か静かになるまで八秒かかったとか、合理性に欠けるとか言った後に担任の相澤先生だと言った後に：

何故か、体操服に着替えさせられて個性把握テストなんてやる事になつただけ？

入学式やガイダンスはどうなるのかとか、皆が言いたい事は出久とさつきまで仲良く話していた女の子の麗日さんが代弁してくれたけど、先生が言うにはそんな悠長な時間は必要ないと一蹴しその時間を個性把握テストに使うらしい：

どんな事をやるのかと思えば要するに個性を禁止にした体力テストを個性ありでやるように：試しのボール投げを実技試験でトップだった俺が投げる事になつた。

う〜ん実は個性・念動力にしているのでボールをただ投げるだけだと普通に投げるのと同じだし、ガンダムシリーズのおなじみのNT兵器のファンネルみたいになんか念動力で操って限界まで運ぶのもいいけど面白くないな…だったら覇気使って思いつきり投げてみるか!!

覇気を操作して身体能力を骨や筋肉を損傷しない程度まで高めて俺は投げたのはいいいけど、そこで俺は重大なミスをしてしまった。

敢えて言おう…斜め上に投げずに前方一直線の全力ストレートを投げてしまったのだが問題は其処ではなく、地面を軽くえぐりながらボールの周りを衝撃波を纏いながら校庭のフェンスを軽く破壊して止まったけど…何で昔アニメで見た「疾風!!アイアンリーガー」のマグナムエースの44ソニックなんて魔球投げられるの？

一応。「先生…すいません」と謝ったが「問題ないが…こういった判断ミスから学ぶのも授業の内だ」とそっけなく言われてホッとしたけど、距離的にはグラウンドのフェンスに当たったので結構いったのでちゃんと投げればそれなりの記録になるだろう…

この先生が言うには、この体力テストに個性を使う事で種目ごとにどう生かせるのかを自分で確認する為らしいけど…誰だかわからんけど「面白そう」とか「個性思いつきり使える」とか言ったせいとか、総合最下位の生徒は除籍処分とか言いやがった!!

まあ…理由は分かる。

この世界にだって理不尽な事件やヴィラン犯罪なんて腐る程あるしそれを覆す能力を持ったヒーローを育てる為なのは苦難なんてない方がおかしいけど、この先生的にはクラスで仲良く駄弁ってる時間があるならヒーローとして強くなろうと努力しろって言いたいんだろうけどね。

昔の愛読漫画のキン肉マンのあの兄ちゃんと同じ考えなのかね？

「道に近道はない…穏やかな道とイバラの道の二通りがあればイバラの道を進め…か」

俺がそうつぶやくと先生が少し俺の言葉に反応したように笑い、「全力で乗り越えてこい」と言った

…とはいっても俺は覇気を使えば身体能力は向上出来るのでクラスメイトの数人には失礼だけど総合的に中間より少し上下するだけで除籍はないだろう…

いや待てよ…此処でふぎけた成績を取れば普通科に行けるんじゃない？

なんてね…そんなことしたら此処に居るクラスメイトを見下してるようで嫌だし、適当な生き方はしたくないって思っただけで鍛えたんだからそれが無駄になるような生き方は本当のアホだ。

さて、せつかくの先生の個性を把握するための初めての授業だし本気出していきますか!!

そんなわけで、本気を出しての体力テストは俺にとっては学ぶものが多過ぎたの言うまでもない

第一種目 50m走

覇気を丁度いいくらいに練って全力疾走しようとした時に踏み込みが強すぎて格闘マンガでよく見る震脚で軽い地震を起こし少し迷惑を掛けて悪かったと思いました…

それでも記録は4秒って…人間じゃねえな。

他の人が走るのを見たけど、中々参考になって面白い…

勝己は爆風を上手く使ってるし、飯田君もエンジンと言う個性を使うとはするけど距離の関係でトップスピードが乗らなかつたみたいで、出久と話してた女の子…麗日さんはどうやら重力操作の個性みたいで普通に走るよりは早かつたみたいだ。

他のクラスメイトも見ていて飽きない…お腹からレーザー撃つてその反動で進んでる奴とか、カエルっぽく飛び跳ねている娘など結構参考になるね。

出久は…どうやら苦戦してるみたいだけど六秒か…普通に早いな…特訓の効果ありだな。

第二種目 握力

此処も面白いね!!

腕が6本もある奴がそれ使って540Kの握力出していたり、砂糖を服用してパワーアップしてたりホント皆すげえな!!

そして俺：握力計ぶっ壊して測定不可とされました。
覇気ってすっげえ：

第三種目 立ち幅跳び

此処でも砂地に足着かずに飛び越えるのが多かったね。

俺は砂場の端から端を助走無しで飛んでそれが記録となった。

勝己の個性ってホント応用力あっていいよね。

レーザー君も50m走と同じこととして砂場飛び越えて、カエル娘と飯田君は足が関係した個性だから好記録だ。

第四種目 反復横跳び

此処では普通の記録しか出ねえだろ？

そう思っていたら、蒲萄の房みたいな髪型をしていた奴が自分の髪？をもぎ取って集めた奴を使って反復横跳びしていたけど、ゴムみたいに跳ね返っていてそれで好記録出してたよ!!

どんな個性の特性何だろう：出久だったらどう分析するかね？

：出久の表情が硬いけど、どうしたんだろ？

第五種目 ボール投げ

あれが、デモンストレーションだったので一回目はファンネルみたいに念動力で操って限界まで運ぶようにして。二回目はT—L I N Kナツクルで思いっきりぶん殴って飛ばした。

その結果は、一回目の念動力で運ぶ方が距離があった。

やっぱり疑似ストライクシールドによる操作特訓がいい方向になってどのくらいの速さで正確に動かせるかをボールで試す事をし
てしまって先生に軽く注意されたのは反省だ。

これは大きな参考になったし入学時に申請したアレも面白い事になりそうだ：

それにしても麗日さんすげえな：個性をボールに使って永遠の浮
かんで距離∞って、俺でもそこまでは無理だよ…

そんな時だった：出久の出番となった時に何か思い詰めていたよ
うな顔していたので、何かやるのかなと思ったら：普通にボール投げ

ただけで終わった。

何故か出久自身が困惑しているようなので個性を使おうとしたら発動しなかったのが分からず中たんだらうけど、発動しなかったのは先生の個性によるものだった。

へえ：先生の個性：抹消ってそういう効果なんだね。

出久がヒーローマニアのおかげでこの先生がイレイザーヘッドっていう対象人物を見ただけで個性の発動を消す個性を持っている事を初めて聞いたし、クラスメイトの殆ども知っている人はごく僅かだった。

実は反則だけど、精神コマンドの偵察を使ってクラスメイトと先生の個性は知っていたのだ…

この偵察は使用したユニットのステータスがみる事は出来るんだけど、敵や味方の関係なしで使用する事になるようだ…

今現在の出久の個性が無個性だったのに、個性：ワン・フォー・オールになってる事は受験日に知ったしどんな個性なのかも聞こうとはしたけど、気になったのはオールマイトも偵察を使った時にワン・フォー・オール（残火）となっていたので何かしらの理由で出久に分け与えてしまったのかな…とか思ったけど何か嫌な予感がしたので黙っておいた…

この調子だと個性：ワン・フォー・オールを上手く制御できていないのかなど、と思えばその通りみたいでどうやらあの試験時に重傷を負って合格したらしい…

オールマイトを例に出したけど、反論は出来んよね。

個性を使って動けなくなってその度に助けてもらうんじや迷惑だし足手まといだ。

さて：どう切り抜けるかな？

一応：アドバイスぐらいしておくかと、先生と話し終えた出久と話そうとはしたけどどうやら答えは出たらしく、いつも通り投げるかと思いきや…

指一本にワン・フォー・オールを発動させて1000m超えた大記録を作ったけど…指が変色していてすげえ痛そう。

苦悶の表情ながらも指の負傷で動けないことは無いので、先生の表情がよくわからんけど関心はしているみたいだった。

出久も無茶するね…

制御できないなら指一本にしたみたいだけど、後々で大変だし覇気や念動力の制御のコツでも教えてやろうかな。

ひとまず、これが終わったら精神コマンドの信頼で回復させよう（友情だと完治しちゃうから不審がられちゃうし）

そんな所で勝己が何を思ったのか出久に殴りかかろうとしたので俺がすっかり羽交い締めにして押さえました…

この時に何か俺を罵倒するような事は言っても気にしない事にしていて。あんま良くないが…

そして、体力測定は順調に終わったけど、出久の奴は指の怪我の痛みで集中できていなくて最後の1500m走はぶつちぎりの最下位だった…

そして結果が一斉に発表され、後半で調子を落とした出久が最下位だったけどもしかしたらワンちゃんあるかも？なんて思っていたら競技を真面目に受けるようにした嘘であり除籍は無いといったけど、俺の予想だと本当に見込みがない時は除籍にしていただろうね。

そんな事を思いながら家に帰り、両親にこの事を言えば…

「イレイザーヘッドか…うわさで聞いたが今の二年のヒーロー科A組は全員除籍にされたらしいが本当の様だったな」

…知らぬが仏ってこの事言うかな？